



NEWS RELEASE

2024年9月24日

リバネス研究費「&タウリン賞」の公募開始
-タウリン研究の発展と若手研究者支援を促進-

大正製薬株式会社〔本社：東京都豊島区 社長：上原 茂〕（以下、当社）は、タウリン研究の発展と若手研究者の支援を目的として、第 66 回リバネス研究費*「&タウリン賞」の公募を開始いたしました。

■ 研究助成の背景

タウリンはアミノ酸の一種で、生体中のほとんどすべての組織に存在し、生体機能に重要な役割を持っていると言われております。近年、タウリンの様々な効果・作用が再発見されており、特に 2023 年の Science 誌に掲載されたタウリンの新たな機能である抗老化作用に関する研究成果は注目を集めました。当社は 80 年以上にわたりタウリン研究を継続しており、アカデミアとも連携しながら、ミトコンドリアでのエネルギー産生への影響や抗疲労効果などを中心にタウリンの生理活性や作用機序の研究を進めています。さらなるタウリンのポテンシャルを引き出すべく、当社は若手研究者を支援し、それらの研究を発展させるため、第 66 回リバネス研究費*「&タウリン賞」の公募を開始しました。

■ 「&タウリン賞」概要

第 66 回リバネス研究費*「&タウリン賞」は、タウリンを介した生命現象・生体機能の解明に関わるあらゆる研究を公募しています。これまでの研究テーマにタウリンを取り入れた研究も歓迎します。「&」には、新たな視点を加えることで研究の可能性を広げてほしいという願いを込めています。

設置企業・組織	大正製薬株式会社
設置概要	採択件数：若干名 助成内容：研究費 50 万円
スケジュール	応募締切：2024 年 10 月 31 日（木）18:00 まで 審査結果：2025 年 1 月頃にご連絡予定
募集対象	・大学・研究機関に所属する 40 歳以下の研究者 ・海外に留学中の方でも申請可能 ・研究室に所属して研究を始めていれば、学部生からでも申請可能
公募内容 URL	https://r.lne.st/grant/66-andtaurine/

■ タウリン研究の活性化に向けた取り組み

本公募開始に先立ち、2024年8月31日に開催された「超異分野学会 2024 大阪・関西大会」(株式会社リバネス主催)にて、パネルディスカッション「私たちは若返れるのか? - 老化の概念を変える生物学的年齢とタウリン」を、遺伝子の仕組みを分析するエピゲノム解析のリーディングカンパニーである株式会社 Rhelixa (レリクサ) と共催しました。株式会社リバネス 代表取締役 グループ CEO 丸 幸弘氏がモデレーターを務め、福井県立大学 生物資源学部 伊藤 崇志氏、株式会社 Rhelixa 代表取締役 CEO / CTO 仲木 竜氏、当社セルフメディケーション開発薬理研究室の森戸 暁久が登壇し、タウリンの抗老化に関する研究の広がりや若返るための生活習慣について議論を展開しました。



(写真左より、株式会社リバネス 代表取締役 グループ CEO 丸 幸弘氏、当社セルフメディケーション開発薬理研究室 森戸 暁久、福井県立大学 生物資源学部 伊藤 崇志氏、株式会社 Rhelixa 代表取締役 CEO / CTO 仲木 竜氏)

■ 今後の展望

当社は、今回開始した助成制度に加え、情報発信や研究者同士の交流促進など、様々な活動を通じて、タウリン研究をさらに発展させ、健康寿命の延伸に貢献していきます。

※ リバネス研究費は、科学技術の発展と地球貢献を理念に掲げ、教育、人材、研究、創業の4分野で事業を展開する株式会社リバネスが運営する、若手研究者のための研究助成制度です。科学技術の発展と地球貢献を実現することを目指し、自らの研究に情熱を持ち独創的な研究を遂行する若手研究者を支援しています。